

フィールドワーク (自治体行政の現在)

履修希望者説明会



当別町とは・・

人口: 15220人 7793世帯

面積: 422.86㎞²

近隣自治体:札幌市(札幌駅から電車で

35分) 石狩市など

姉妹都市:レクサンド(スウェーデン)

特産物:花き、アスパラガス、メロン、

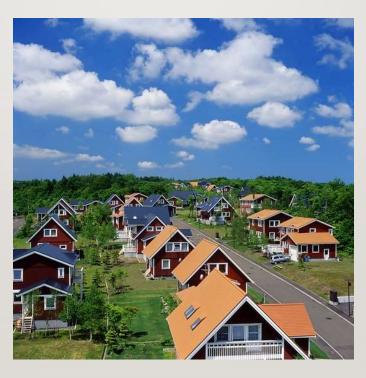
とうもろこし、米、小麦など

主な施設:スウェーデンヒルズ、ロイズ タウン工場、温泉施設、大規模農場など









当別町の風景①

当別町の風景②







課題

テーマ「大学移転後の当別町」

調査対象となる当別町は、札幌市の近郊にある人口 15000人ほどの主に大規模な農業が盛んな街です。この街には、北海道医療大学という大学が1974年からあり、学生が札幌近郊から通学するほか、町内に居住するなど街と共存してきました。

しかし、昨年同町から<u>移転することが発表</u>され、それによる居住人口の減少など様々な影響が当別町に発生することが懸念されています。先日発表された「消滅可能性自治体」に関する報告書でも、当別町は北海道で二つしかない「特に深刻」な自治体とされました。

この授業では、大学移転後の当別町がどのような選択をすべきか、当別が今後とるべき政策についての研究調査とその提案を行います。



当別での MISSION

当別町でのMISSION

当別町に行く!

当別町で調べる!

今後の当別町のとるべき政策を提案する!



当別町で調べる!











調査結果をもとに、 当別のとるべき政策を提案する!

- ・北海道医療大学移転後において、当別町がとるべき政策について、 町内の経済や社会についての実地調査をもとに考え、他の自治体と の比較などを交えて最終レポートにまとめ、町に提案します。
 - ※政策提案にあたっては町から「お題」が出されます。
- ・調査を通じて、自治体行政の現状だけでなく、フィールドワークの基本的な技術(事前学習、質問票の作成、インタビュー、調査結果のまとめ、プレゼンテーションの方法など)を学びます。



応募について

- ・履修選考について 履修申込書(第一次選考)と面接(第二次選考)による<u>選考を行います</u>。 手順
 - ①稲垣(inagakih@kokugakuin.ac.jp)まで履修申込書提出 (締切:7月3日(水)正午)
 - ②稲垣から第一次選考を通過した学生に日程調整の連絡を行います。
 - ③調整した日程で、面接を対面又はZoomで行います。
 - 4面接後に稲垣から選考結果をお送りします。



事前学習会の開催

履修が認められると、7月17日(水)に事前学習会を開催します。

事前学習会には、当別町の担当者がオンラインで参加され、当別町の概要についてのお話と、皆さんの研究希望と調査先の調整を行います。それまでに、当別町の現状について、HPや動画サイトなどで調べ、調査テーマを考えておいてください。

事前学習会では、上記のお話のほか、調査票の作成やインタビューの方法、記録 のまとめ方など、基本的なフィールドワークの手法についてレクチャーを行います。

費用等(参考)

交通費

航空運賃

成田発着:往復20,000円~25000円程度

(LCC: ジェットスター、ピーチなど)

羽田発着:27000円(株主優待・片道)~

15540円 (スーパーバリュー・片道)~

鉄道(新千歳一当別): 片道1590円(往復 3180円)

他にも大洗⇔苫小牧間のフェリーなどいろいろあります。

宿泊費

宿泊費A(ホテルまたは旅館) 一泊あたり6000円~8000円程度

宿泊費B(地元施設の大部屋) 2000円から3000円程度(2泊3日)

当別町内での交通費(車・バスでの移動) 実費(一人2000円程度を予定)

※当別町内での宿泊・交通費はこちらでまとめて支払います







皆さんの応募 をお待ちして おります。

当別町イメージキャラクター 「とべのすけ」